

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月20日

業所名 こぼんはうすさくら蒲生苗町第2教室

保護者等数(児童数) 23

回収数 23

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	3			実際に見に行き子どもたちが遊ぶスペースがあるのを確認した	教室外の施設も活用しながら対応していきたい。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	3	1	1	職員数や専門の職員がどれくらいいるのかわからないので教えて欲しい 子供の人数が多いように感じる	職員についてはお便り等でお知らせをする。 児童数に対して、適切な職員の配置ができるように対応していく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	1		5	スロープや手すりがあったかどうか忘れてしまった	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22	1			詳細な放課後等デイサービス計画をヒアリングして作成してくれている	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22	1			様々なイベントがあり楽しんでいる 日々いろいろな活動をしてくれている	今後も活動プログラムを工夫していきたい。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	4	2	9	他の子どもたちとの交流しているというのを聞いたことがない ちょっとした遠出もしてくれるのでありがたい	他の放デイとの交流活動を行っているので、引き続き行っていきたい。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23				対象の内容や利用者負担は入所時に説明を受けたと思う	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	1	1		現状や困り事があたら日々伝えているので共通理解していると思う	引き続き、保護者様とコミュニケーションをとっていきたい。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	1	1	半年～1年に1回面談時に何かあれば助言をいただいている 面談でいろいろ話してもらっている	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	4	5	4	他の父母と交流できる機会は貴重で有意義なものだった 保護者の交流がないから意見の場がない 父母会や保護者会の開催は聞いたことがなく 連携の支援はない フットサル楽しみました	保護者のご意見を聞きながら引き続き対応したい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1		6	苦情を伝えたことがないためどのように対応するか分からない	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	1		1	送迎時に活動の様子を伝えてくれる指導員が少なく、どのように過ごしているのかわからない 日々の連絡帳のやり取りで意思の疎通はされていると思う	後日、電話等でお伝えするなどして対応したい。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	1	1	1	行事予定が前もってわからない 月1回の会報で行事の様子を発信している	毎月のこぼんだよりで決まった行事予定はご案内していく。
14 個人情報に十分注意しているか	21	1		1	個人情報漏れたという話を聞かないので、注意してくれていると思う	引き続き、個人情報に留意して対応する。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	2		8	これらのマニュアルがあることを知らないのではよく分からない	マニュアルは整備している。保護者向けの周知を行ってほしい。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20			3	避難訓練をしていると聞いており、時々参加している	
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	20	3			みんなと遊びたいといつも言っている 毎回楽しみに通っている こぼんが楽しいと言っている ライバルの男の子がいて「この日だけは行きたくない」と言い始める 「先生がしつこく言うからいやだ」と言う いつも楽しく通っている たまにしぶっている時もあるが行くのは楽しみだと思ふ	
	18 事業所の支援に満足しているか	23				要望、勉強面、生活面の事を伝えると氣にかけて支援してくれる	

335 28 11 40

81%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月20日

事業所名 こぱんはうすさくら蒲生茜町第2教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	4	利用者が多い際は、フットサル場などの施設を利用している	
	2 職員の配置数は適切である	2	3		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	2		
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	2	定期的な振り返りや会議をし、記録に残している	パート職員も含めたミーティングの機会を作り、共通認識をもって業務に取り組めるようにする。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2	3		
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	2		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	2		職員向けに研修案内を、参加する機会を作っていたい。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	2		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	2		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	2	2		
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	2	2	毎日のレクリエーションの他に、毎月子どもたち自ら挑戦出来るようなものを取り入れている	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	2		
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	2		集団活動の時間を確保できるように、活動プログラム順序を工夫する。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2	2	ホワイトボードを利用し、目で見てわかるようにしてあることもある	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	3	その日ではないが、振り返りをして共有、支援している その日に出来ない際は、後日に行っている	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	2	2		
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2	2		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	2	2			
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	2			
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	2	2	学校の教員とコミュニケーションをとり、学校での姿や、放課後デイサービスでの姿を共有できるようにしている		

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	2		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	2		必要あれば対応をする。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	2		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4	今後、交流できる機会があると良いと思う	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	3		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	2	送迎時には、その日の出来事や課題を伝えたり、家庭での様子を聞くなどしている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	2		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2	2		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	2	2		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	親子レクを年1回行い、親と子・親同士のつながりの場を作っている 保護者参加型の親子レクなど行っている	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	2	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1	月1回でこぼんだよりを作成している イベント事で誘ったりしている 毎月の手紙を作成している	
	35	個人情報に十分注意している	5			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	2		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	2		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1		継続して行う。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	2		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			